

# ショパン追及 夢実現 バラード4曲収録CD発売

## ピアニスト平澤さん(伊那出身)

### 4枚目オリジナル1曲も

伊那市上牧出身のピアニスト平澤真希さんの4枚目のCD「オマーシユ・ア・ショパン」が今月発売された。ショパン生誕の地ポーランドに16年間在任して演奏活動を行ってきた平澤さん。約10年前に掲げた夢であるショパンの「バラード」全4曲録音をこのCDで果たし、オリジナル曲も収録。「ショパンは16年間の集大成。オリジナルはこれからの第一歩」と位置づけた。

平澤さんは、伊那北高校卒業後、東京音楽大学に入学した。ポーランドのショパン音楽院(現ショパン音楽大学)に留学し、同大学院を最優秀首席で卒業。在学中からポーランド各地で演奏活動を行い、数多くの国際音楽祭などに出演した。

2010年から日本での活動を増やし、現在は山梨県北杜市清里のコミュニティーパ



平安堂伊那店の特設コーナーでCDを紹介する平澤さん

ーク「萌木の村」を拠点に全国各地で演奏活動を行う。同CDはショパンの「バラード」4曲、「ノクターン」3曲を作曲年代順に収録し、オリジナル1曲も入れた。平澤さんは「ショパンは奥が深い。複雑な歴史が絡んで作品が生まれた。一筋縄でいかない難しさを味わい、柔軟性をもって弾くことがちよつと分かった。水の動き、波動に似ている」とポーランドで「バラード」について「靈感にあふれ、幻想の世界に行ってしまうところがある。のめり込むことによって見失うこともある。冷静に客観的に見る、うまいバランス感覚が必要」と難しさを語る。

作曲は日本に帰ってから本

格的に取り組む。「日本人の持つ精神性、自然崇拜に感動した。それを音にして自然とともに生きていることを皆で感じとりた」という。収録のオリジナル曲「天への帰郷」は天竜川などからインスピレーションを得た。「私たちがここに来た使命を全うして天に帰っていく思い」を込め、今後の音楽活動の第一歩とした。

CDはソニー・ミュージッククワイレクトが企画制作、ミューズエンターテインメントが販売。県内の平安堂全店で平澤さんの特設コーナーを設置している。問い合わせは各店へ。